

SQLDE 取扱説明書

2020/11/01

株式会社ライフガード

はじめに

ご利用にあたり、下記についてご了承ください。

- SQLDEは月額780円(30日間)の製品です。
- ライセンス管理にパルティオソフト株式会社のソフト電池を使用しています。インストール時に自動で導入されます。
- ユーザー単位でのインストールになります。
- 1ユーザー1回に限り、体験版として14日間利用できます。
- 継続して利用される際は、購入して頂くようお願いいたします。

SQLDEの画面構成と名称

The screenshot shows the SQLDE interface with several callout boxes pointing to specific areas:

- エディタ** (Editor): Points to the SQL query editor window.
- 設定画面** (Settings Screen): Points to the gear icon in the top right.
- フォルダツリー** (Folder Tree): Points to the tree view on the right side.
- DBツリー** (DB Tree): Points to the database structure tree on the right.
- テーブル情報** (Table Information): Points to the table information panel at the bottom right.
- グリッド** (Grid): Points to the data grid at the bottom left.

The SQL query in the editor is:

```
1 SELECT
2   AddressID,
3   AddressLine1,
4   AddressLine2,
5   City,
6   StateProvinceID,
7   PostalCode,
8   SpatialLocation,
9   rowguid,
10  ModifiedDate
11 FROM
12   Person.Address
13 WHERE
14   1 = 1
15 ORDER BY
16   1
17
```

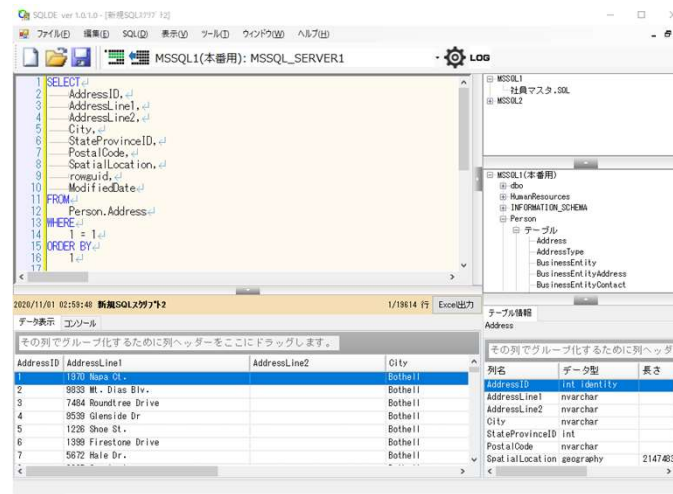
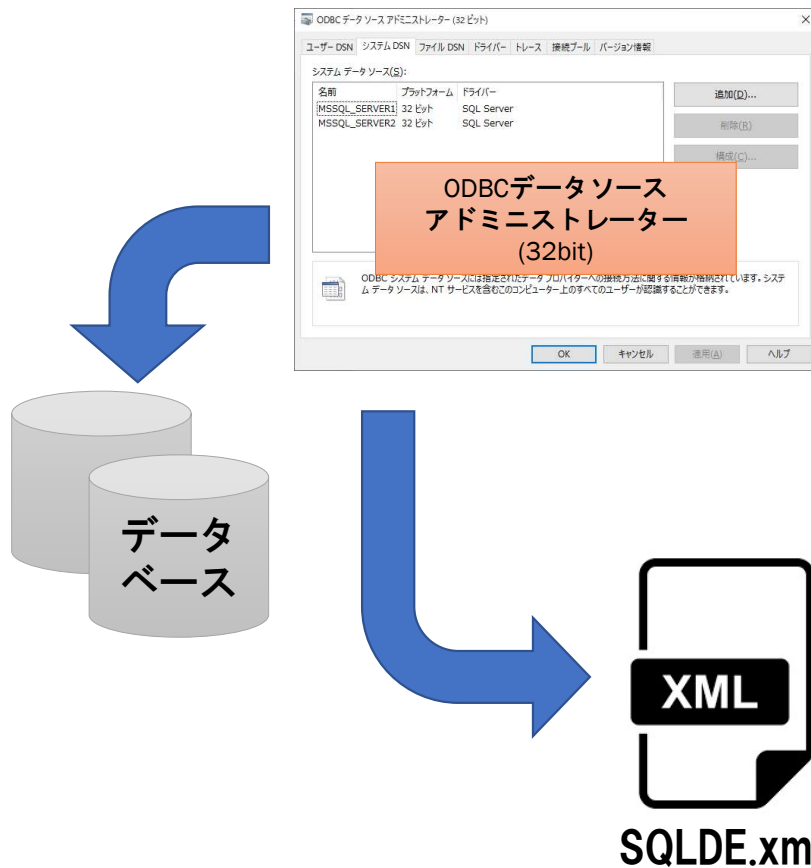
The data grid shows the following data:

AddressID	AddressLine1	AddressLine2	City
1	1970 Napa Ct.		Bothell
2	9833 Mt. Dias Blv.		Bothell
	7484 Roundtree Drive		Bothell
	9539 Glenside Dr		Bothell
	1226 Shoe St.		Bothell
	1399 Firestone Drive		Bothell
7	5672 Hale Dr.		Bothell

The table information panel shows the following details for the 'Address' table:

列名	データ型	長さ
AddressID	int identity	
AddressLine1	nvarchar	
AddressLine2	nvarchar	
City	nvarchar	
StateProvinceID	int	
PostalCode	nvarchar	
SpatialLocation	geography	2147483

SQLDEの構成について

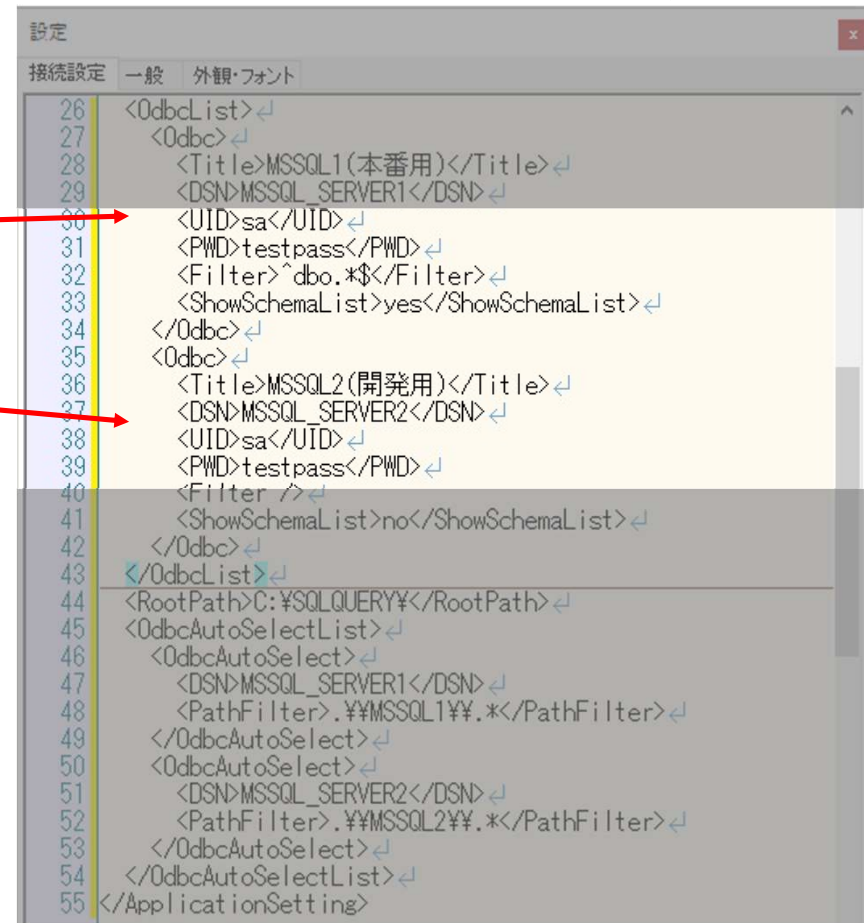
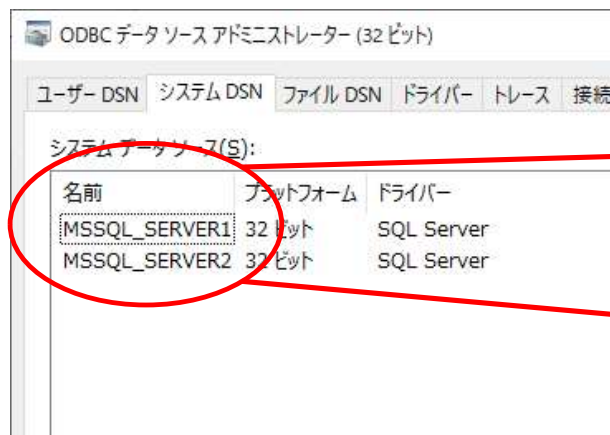


- DBへの接続にはODBCによる接続設定 (32bit) が必要です
- SQLDE.xml への設定が必要です

SQLDE.xmlは設定画面の接続設定タブ内で編集できます。

ODBC接続設定について

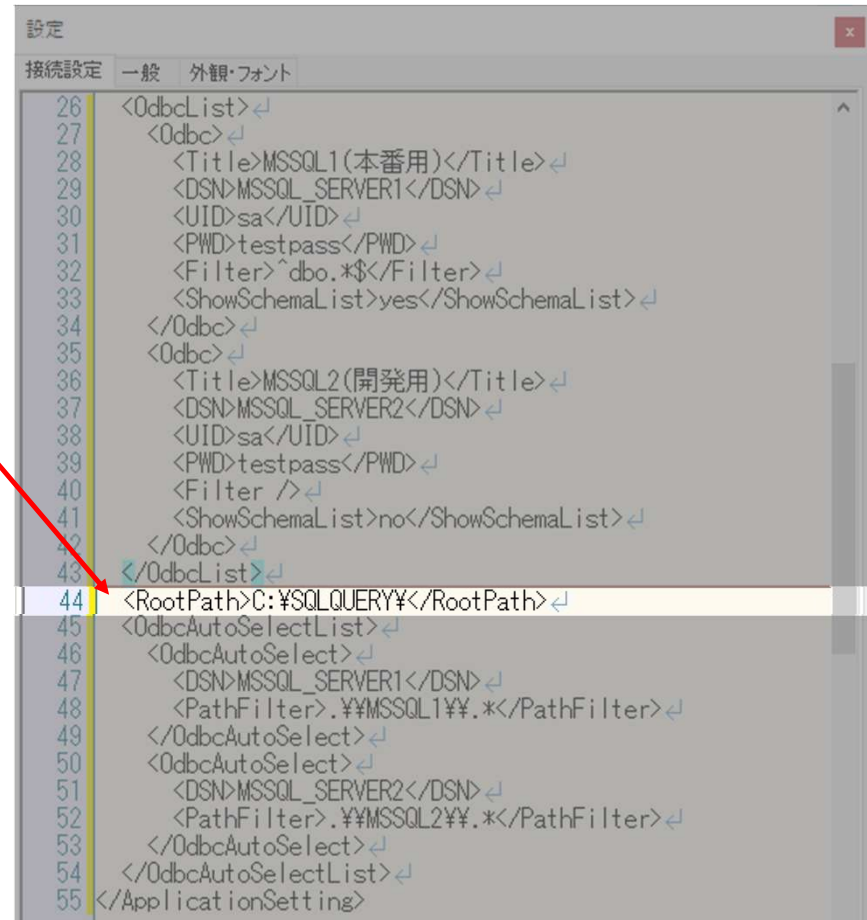
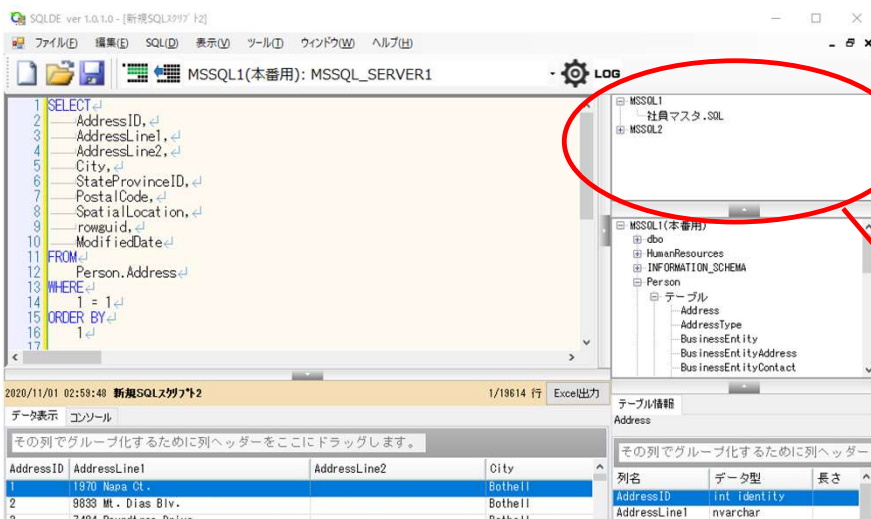
SQLDE.xml



- SQLDE.xml のDSNタグにはODBC接続設定の名前を指定してください。
- UID、PWDタグには接続時に使用するユーザー名とパスワードを記入してください。

フォルダツリーについて

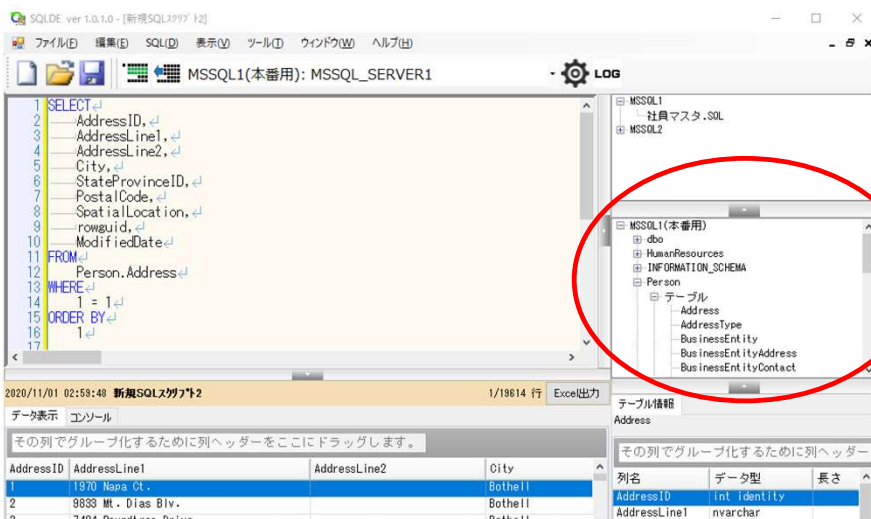
SQLDE.xml



SQLDE.xml のROOTPATHタグにはクエリの保存されるフォルダを指定してください。

スキーマツリーについて

SQLDE.xml



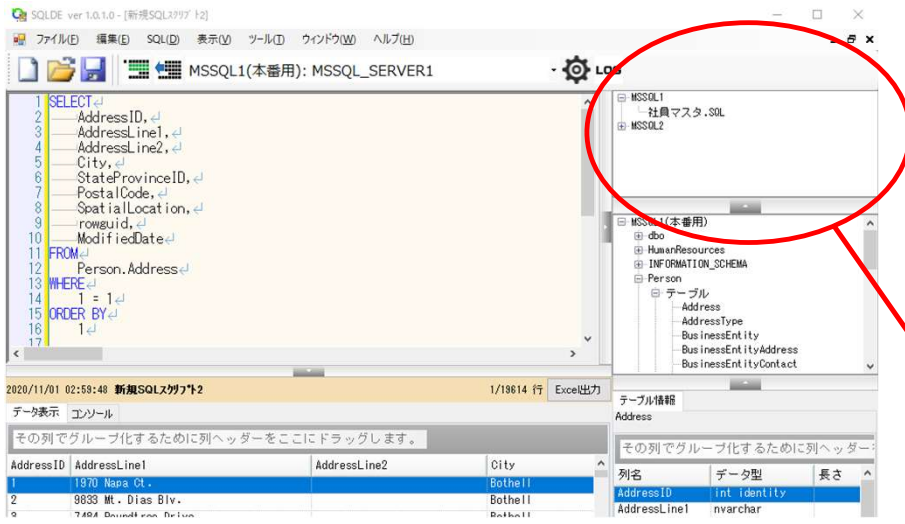
- Odbcタグ内のShowSchemaListタグをyesにするとスキーマツリーにテーブルとビューが表示されます。
- Odbcタグ内のFilterタグで表示対象を指定した正規表現に一致したオブジェクトだけに絞り込みます。
(例) `<Filter>^dbo.*$</Filter>`

```
設定
接続設定 一般 外観・フォント
26 <OdbcList>
27 <Odbc>
28 <Title>MSSQL1(本番用)</Title>
29 <DSN>MSSQL_SERVER1</DSN>
30 <UID>sa</UID>
31 <PWD>testpass</PWD>
32 <Filter>^dbo.*$</Filter>
33 <ShowSchemaList>yes</ShowSchemaList>
34 </Odbc>
35 <Odbc>
36 <Title>MSSQL2(開発用)</Title>
37 <DSN>MSSQL_SERVER2</DSN>
38 <UID>sa</UID>
39 <PWD>testpass</PWD>
40 <Filter />
41 <ShowSchemaList>no</ShowSchemaList>
42 </Odbc>
43 </OdbcList>
44 <RootPath>C:\SQLQUERY\</RootPath>
45 <OdbcAutoSelectList>
46 <OdbcAutoSelect>
47 <DSN>MSSQL_SERVER1</DSN>
48 <PathFilter>.*MSSQL1.*</PathFilter>
49 </OdbcAutoSelect>
50 <OdbcAutoSelect>
```

起動時にDB接続とオブジェクトの読出しを行うため、起動完了までの時間が遅くなります。
起動が遅い場合は、ShowSchemaListタグをnoにしてください。

ODBC自動選択機能について

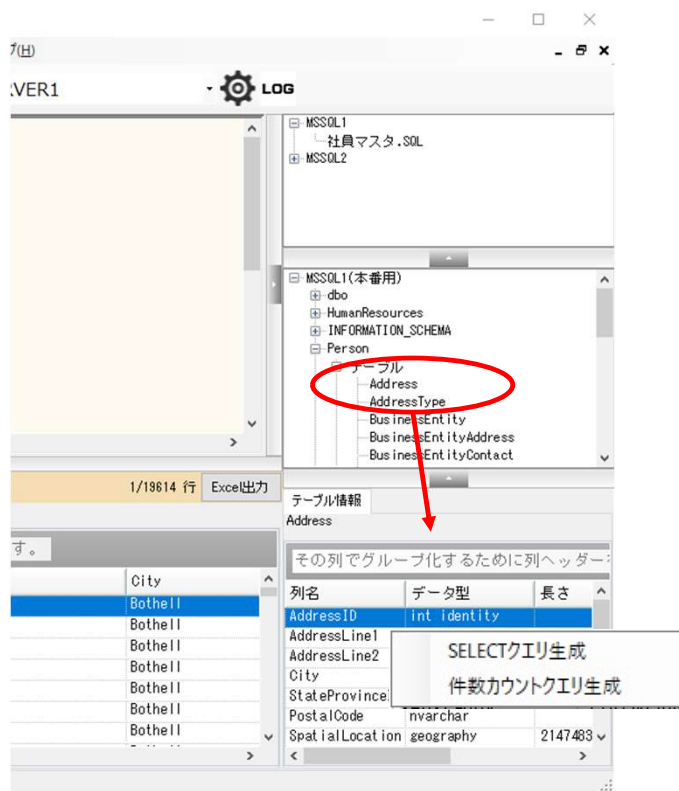
SQLDE.xml



OdbcAutoSelectタグを指定すると、フォルダツリー部でファイルをダブルクリックした際、ファイルパスに含まれる文字列によって、DSNを自動で選択させることができます。指定方法は正規表現で記述してください。

「¥¥MSSQL1¥¥.*」とすると、ファイルパスに「MSSQL1」が含まれている場合、自動でDSNがMSSQL_SERVER1に設定されます。OdbcAutoSelectタグは複数指定可能です。

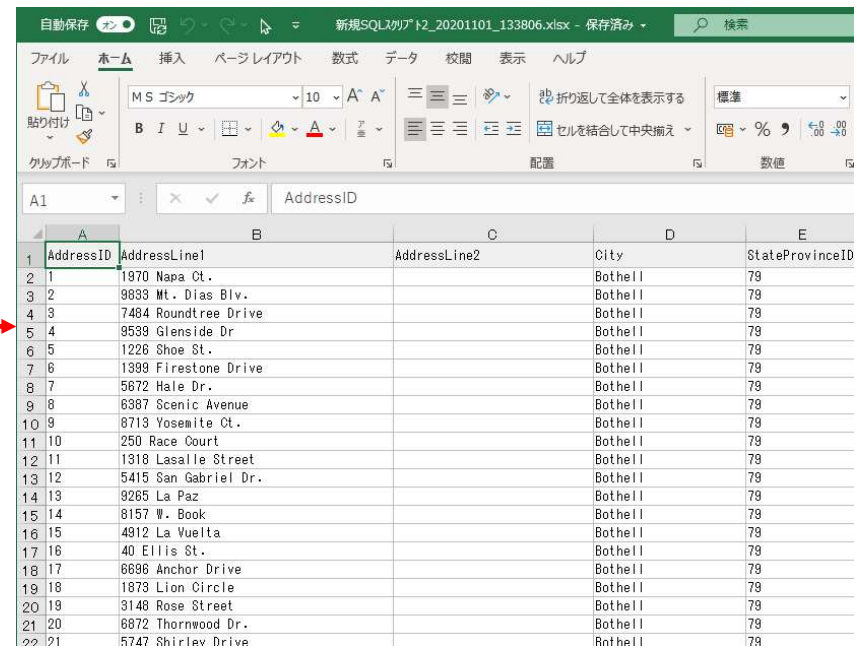
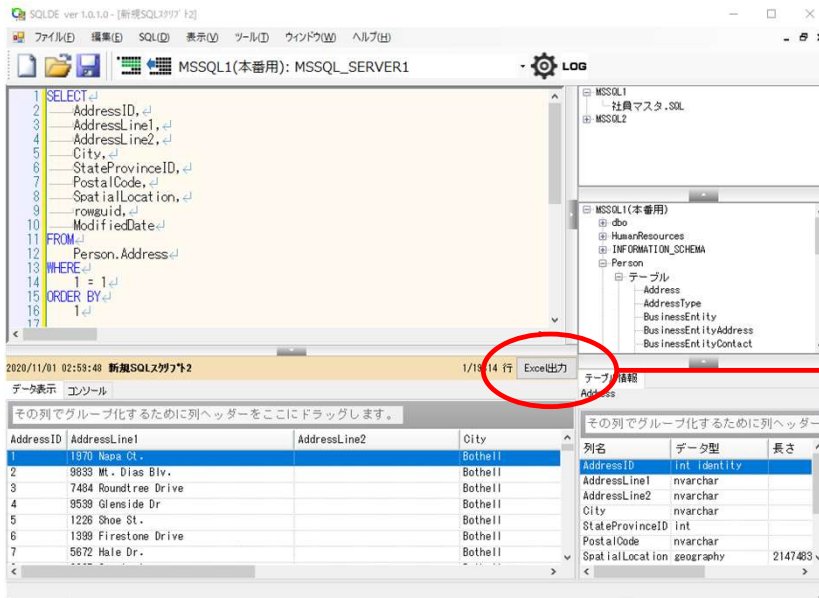
テーブル情報について



1. スキーマツリーにて、テーブルやビューをダブルクリックすると、テーブル情報が表示されます。
2. テーブル情報部分で右クリックすると、【SELECTクエリ生成】、【件数カウントクエリ生成】メニューが表示されます。
3. SELECTクエリ生成
SELECTクエリをワンクリックで生成する機能です。
4. 件数カウントクエリ生成
件数カウントクエリをワンクリックで生成する機能です。

「SQLDE起動⇒スキーマツリーから対象テーブル選択⇒テーブル情報表示⇒SELECTクエリ生成」という流れで、すばやくデータの確認が可能です。

Excel出力機能について



3ステップでExcel保存が可能です。データの再読み込みもなく、高速です。

1. Excel出力ボタンを押す
2. ファイル保存先を指定する
3. Excelが表示される

クエリ消失防止機能について



- LOGボタンを押すと、クエリの実行ログが表示されます。
- この機能で異常終了時もクエリの消失を防ぎます。
- ログは月単位でファイルを分けています。



その他

他にも下記の機能があります。

- SQLからC#のソースコード生成
- SQLを1行にする機能
- SQL連続実行機能

ライセンスと購入について

ライセンス管理にパルティオソフト株式会社のソフト電池を利用しています。

2020年11月時点では、月額780円で販売開始させて頂いております。

- 1ユーザーにつき1ライセンス
- 複数端末へのインストール不可

以上よろしくお願いいたします。